

新技術の活用【月間ランキングトップ10】

平成20年2月の新技術活用ランキング

順位	前月 順位	技 術 名	NETIS番号	活用 件数	技 術 の 概 要
1	5	デルタクッション	TH-020040-A	21	再生ウレタン材を活用した車両用保安防護体
2	1	手摺先行型足場	KT-010074-A	13	常時手摺が設置されている状態で足場の設置・撤去作業を行うことにより転落事故を防止する枠組足場
3	NEW	残存型枠工法「残存型枠プロテロックピアスワンダー」	CB-980008-V	12	コンクリート製パネルを用いることでコンクリート打設後の取り外しを不要とする型枠
4	30	ピカコン(気泡抜き取り具及びフレッシュコンクリート表面仕上げ方法)	SK-040007-A	11	コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる先端部が櫛状のフレッシュコンクリート表面仕上げ用器具
4	NEW	W/Cミータ	HR-990025-A	11	「減圧加熱乾燥法」により短時間で水分を除去し、質量差より水セメント比を算出する測定器械(従来は単位容積当たり質量から水分費を算出＝エアメーター法)
6	15	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	CB-980012-V	9	改良材をスラリー状に混練後バックホウに取り付けたアタッチメントにより軟弱土と攪拌混合し固化する地盤改良工法
6	2	バイコン製法鉄筋コンクリート台付管	CB-010017	9	超硬練コンクリートを振動と圧縮により強固に締固め、即時に脱型して成形するコンクリートパイプで、製造工程で汚濁水の排出が無くなり、CO2の排出も極めて少ない地球環境にやさしい製造方法
8	5	ハット形鋼矢板900	KT-050017-V	8	断面形状をハット形とすることで鋼重あたりの断面性能を向上させ投影面積当たりの材料費の縮減を図り、有効幅の拡大(400mmから900mm)による使用枚数の低減から工期の短縮及び施工費の低減を図る矢板工
8	15	枠組足場用据置型先行手すり枠「ライフガード」	KT-060035-A	8	枠組足場の安全を確保するための据置型手すり先行工法
8	NEW	サンタックスパンシール誘発目地材	HR-990005-V	8	温度変化や乾燥による収縮等の影響でコンクリート構造物に発生するひび割れを所定の位置に集中させ、ブチルゴム被覆により漏水および鉄筋の腐食を防止する誘発目地材

注) 毎月の活用件数は活用計画書の提出数でカウントしているため、実際の工事における活用時期と活用報告書への報告時期が異なっている。
(活用計画書提出後、新技術の活用が取りやめになった場合は翌月の報告に反映)

(平成20年2月期)